



差別ない世界の契機に

おおにし
大西 あげはさん (勝山高2年)

5月19日にイギリスのヘンリー王子が、メーガン妃と結婚しました。この記事から私は、世界の差別などの考え方が少しでも変わるのではないかと期待しています。

メーガン妃は、アメリカで女優として活躍していて、過去には離婚歴があります。また、母はアフリカ系米国人のため、伝統や格式を重んじる王室に入ることは、イギリスの人々に驚きをもって受け止められ、反対意見もあったそう

です。しかし、婚約後はヘンリー王子とともに各地の公務に積極的に参加したため、国民の祝賀ムードも高まったようです。

メーガン妃は、生粋の白人ではないということで最初は結婚を反対されていたけれど、その人間性で国民の意見を変えました。肌の色が違うということだけで差別する世の中が、この結婚を機に少しでも変わってほしいと願っています。